

番号	対象年齢A/B	形式	ジャンル	タイトル	問題文	正解選択肢	解説
1	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『浦島太郎』で、乙姫様が暮らしていたのは竜宮城である。○?×?	○	浦島太郎が海辺でいじめられていたカメを助けたあと、海の底にある竜宮城に連れてもらい、そこで乙姫様と会いました。
2	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『桃太郎』で、お供のイヌ、サル。キジに与えたのは「あめ玉」である。○?×?	×	おばあさんが作ってくれた「きび団子」をあげます。
3	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『かぐや姫』で、かぐや姫は桃から生まれた。○?×?	×	「かぐや姫」と呼ばれる昔話は『竹取物語』という古くから日本にある物語です。かぐや姫は竹から生まれています。
4	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『花咲じいさん』で、おじいさんが枯れ木にまいて花を咲かせたのは灰である。○?×	○	おじいさんは枯れ木に灰をまいて花を咲かせました。
5	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『鶴の恩返し』で、鶴が隠れて行った恩返しは「洗濯」である。○?×?	×	助けてもらった恩を返すため、一人部屋で機(はた)を織ります。
6	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『こぶとりじいさん』で、おじいさんのこぶを取ったのはおばあさんである。○?×?	×	鬼にこぶを取ってもらいます。
7	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『舌切りすずめ』で、すずめは甘い水あめをなめてお婆さんに舌を切られた。○?×?	×	すずめがなめたのは洗濯するときに使われる洗濯のりでした。
8	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『一寸法師』で、小さかった法師は最後に大きくなる。○?×?	○	都に行き鬼を退治した法師は、最後に「打ち出の小づち」によって体が大人の大きさになります。
9	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『笠地蔵』で、おじいさんが売りに行った傘はすべて売り切れた。○?×?	×	売れ残った笠を地蔵にかぶせたので、その恩返しを受けるという話です。
10	A)小学校低学年	○×	国語	昔話	『ねずみの嫁入り』で、最終的にねずみが嫁に行く相手はねずみである。○?×?	○	世界一強い相手に嫁入りをということで太陽→雲→風→壁ときて、最終的には壁に穴を開けられるねずみが一番強い、というわけでねずみに嫁入ります。